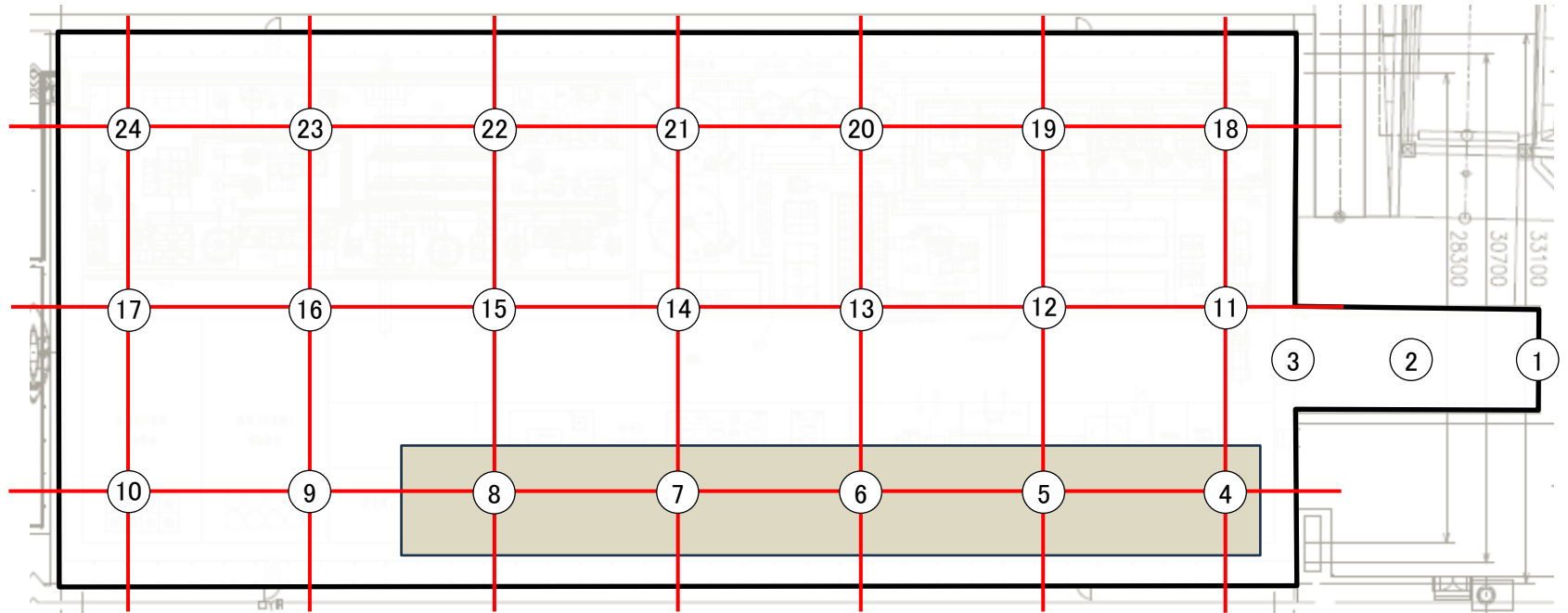


飛灰洗浄処理技術等実証施設における解体終了後の跡地確認測定地点 ＜実証棟＞



☆：施設の位置



【凡例】

① ～ ②④ : 空間線量率 (1m及び1cm) 、表面汚染計数率 (1cm)



: 残置物配置箇所

飛灰洗浄処理技術等実証施設における解体終了後の跡地確認測定結果

2025年3月

<実証棟>

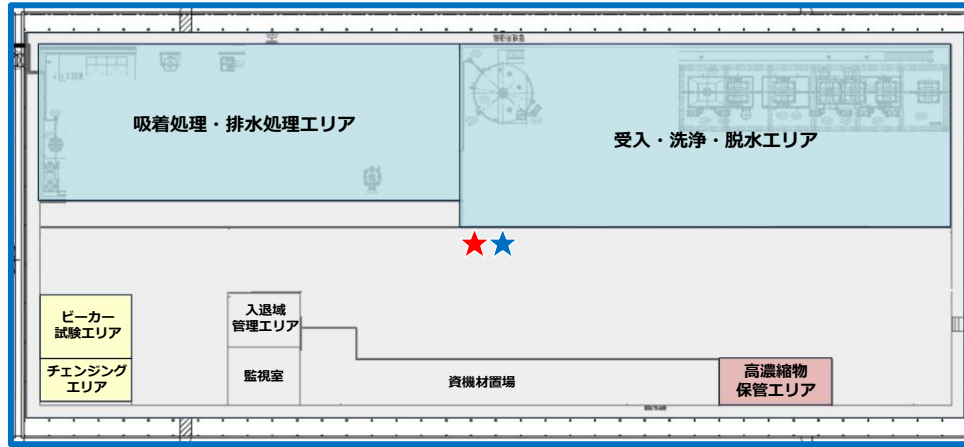
測定地点	測定項目 測定日	空間線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)		表面汚染計数率 (cpm)
		1m	1cm	1cm
①	2025/3/3,11	0.17	0.14	91
②	2025/3/3,11	0.17	0.13	103
③	2025/3/3,11	0.24	0.21	113
④	2025/3/27	0.30	0.28	—※
⑤	2025/3/27	0.71	0.66	—※
⑥	2025/3/27	0.36	0.25	—※
⑦	2025/3/27	0.36	0.28	—※
⑧	2025/3/27	0.25	0.14	—※
⑨	2025/3/3,11	0.18	0.17	130
⑩	2025/3/3,11	0.17	0.15	116
⑪	2025/3/13,27	0.26	0.16	131
⑫	2025/3/13,27	0.38	0.18	128
⑬	2025/3/3,11	0.24	0.15	115
⑭	2025/3/27,31	0.35	0.24	100
⑮	2025/3/3,11	0.18	0.15	109
⑯	2025/3/3,11	0.16	0.15	129
⑰	2025/3/3,11	0.16	0.14	129
⑱	2025/3/3,11	0.23	0.17	119
⑲	2025/3/3,11	0.28	0.24	152
⑳	2025/3/3,11	0.23	0.19	140
㉑	2025/3/3,11	0.18	0.17	87
㉒	2025/3/3,11	0.16	0.15	111
㉓	2025/3/3,11	0.18	0.15	95
㉔	2025/3/3,11	0.17	0.13	97

表面汚染計数率管理値：13000cpm

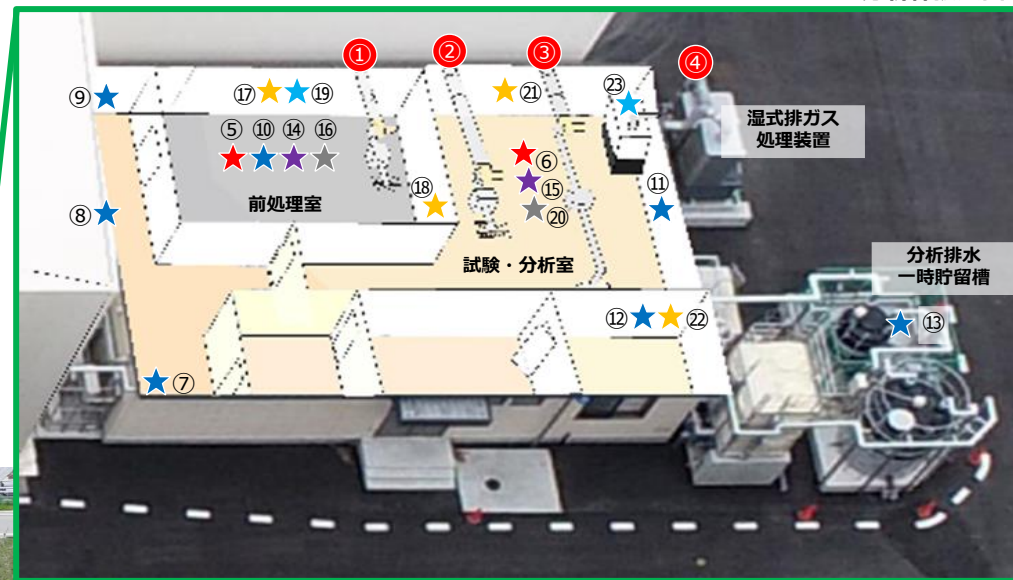
※残置物配置箇所

飛灰洗浄処理技術等実証施設における周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定） ＜解体中のモニタリング※地点を含む＞

実証棟拡大図



分析棟拡大図



【凡例】

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| ◆：地下水中の放射能濃度等 | ●：排気中の放射能濃度 | ★：粉じん濃度 |
| ★：空間線量率（作業環境） | ★：空気中の放射能濃度 | ★：表面汚染密度（床） |
| ★：表面汚染密度（壁） | ★：表面汚染密度（設備） | --- |
| | | 敷地境界線 |

※実証棟において解体作業実施中。

飛灰洗浄処理技術等実証施設における周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）

<解体中のモニタリング結果を含む>2025年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2025/3/4	(解体中)	9.9
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2025/3/4	(解体中)	8.1

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2025/3/4	(解体中)	10
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2025/3/4	(解体中)	7.3

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2025/3/4	(解体中)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2025/3/4	(解体中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2025/3/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/3/10	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2025/3/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/3/10	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2025/3/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/3/10	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2025/3/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/3/11	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2025/3/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/3/11	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2025/3/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/3/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2025/3/10	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2025/3/10	(稼働後)	ND
実証棟中央	2025/3/10	(解体中)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2025/3/10	(稼働後)	0.21
	⑧北	2025/3/10	(稼働後)	0.15
前室	⑨東	2025/3/10	(稼働後)	0.25
	⑩中央	2025/3/10	(稼働後)	0.22
試験・分析室	⑪南	2025/3/10	(稼働後)	0.12
	⑫西	2025/3/10	(稼働後)	0.10
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2025/3/10	(稼働後)	0.18
	中央	2025/3/19	(解体中)	0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
④前処理室	2025/3/10	(稼働後)	ND	ND
⑬試験・分析室	2025/3/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	④中央	2025/3/10	(稼働後)	ND
		④東	2025/3/10	(稼働後)	ND
	壁	④西	2025/3/10	(稼働後)	ND
		⑨ヒュームフード	2025/3/10	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑩中央	2025/3/10	(稼働後)	ND
		⑫東	2025/3/10	(稼働後)	ND
	壁	⑫西	2025/3/10	(稼働後)	ND
		⑬ドラフトチャンバー	2025/3/10	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）

<解体中のモニタリング結果を含む>2025年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2025/2/4	(解体中)	8.3
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2025/2/4	(解体中)	11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2025/2/4	(解体中)	9.7
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2025/2/4	(解体中)	8.4

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2025/2/4	(解体中)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2025/2/4	(解体中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2025/2/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/2/14	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2025/2/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/2/14	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2025/2/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/2/14	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2025/2/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/2/12	(稼働後)	ND	ND
㊸実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2025/2/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/2/12	(稼働後)	ND	ND
㊹実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2025/2/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/2/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
⑤前処理室	2025/2/14	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2025/2/14	(稼働後)	ND
実証棟中央	2025/2/14	(解体中)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	㉚西	2025/2/14	(稼働後)	0.21
前室	⑧北	2025/2/14	(稼働後)	0.14
	⑨東	2025/2/14	(稼働後)	0.14
前処理室	㊸中央	2025/2/14	(稼働後)	0.14
試験・分析室	㊸南	2025/2/14	(稼働後)	0.12
	㊸西	2025/2/14	(稼働後)	0.10
分析排水一時貯留槽	㊸表面	2025/2/14	(稼働後)	0.20
実証棟	中央	2025/2/19	(解体中)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
㊸前処理室	2025/2/14	(稼働後)	ND	ND
㊹試験・分析室	2025/2/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
			測定日		
前処理室	床	㊸中央	2025/2/14	(稼働後)	ND
		㊸東	2025/2/14	(稼働後)	ND
	壁	㊸西	2025/2/14	(稼働後)	ND
		㊸ヒュームフード	2025/2/14	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	㊸中央	2025/2/14	(稼働後)	ND
		㊸東	2025/2/14	(稼働後)	ND
	壁	㊸西	2025/2/14	(稼働後)	ND
		㊸ドラフトチャンバー	2025/2/14	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）

＜解体中のモニタリング結果を含む＞2025年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2025/1/7	(解体中)	9.3
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2025/1/7	(解体中)	12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2025/1/7	(解体中)	9.7
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2025/1/7	(解体中)	7.7

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2025/1/7	(解体中)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2025/1/7	(解体中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2025/1/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/1/14	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2025/1/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/1/14	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2025/1/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/1/14	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2025/1/15	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/1/15	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2025/1/15	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/1/15	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2025/1/15	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/1/15	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2025/1/14	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2025/1/14	(稼働後)	ND
実証棟中央	2025/1/14	(解体中)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2025/1/14	(稼働後)	0.23
	⑧北	2025/1/14	(稼働後)	0.19
前室	⑨東	2025/1/14	(稼働後)	0.16
	⑩中央	2025/1/14	(稼働後)	0.16
試験・分析室	⑪南	2025/1/14	(稼働後)	0.13
	⑫西	2025/1/14	(稼働後)	0.10
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2025/1/14	(稼働後)	0.20
	中央	2025/1/27	(解体中)	0.16

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
④前処理室	2025/1/14	(稼働後)	ND	ND
⑬試験・分析室	2025/1/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	④中央	2025/1/14	(稼働後)	ND
		④東	2025/1/14	(稼働後)	ND
	壁	④西	2025/1/14	(稼働後)	ND
		⑨ヒュームフード	2025/1/14	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑩中央	2025/1/14	(稼働後)	ND
		⑫東	2025/1/14	(稼働後)	ND
	壁	⑫西	2025/1/14	(稼働後)	ND
		⑬ドラフトチャンバー	2025/1/14	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）

＜解体中のモニタリング結果を含む＞2024年12月

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/12/3	(解体中)	9.4
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/12/3	(解体中)	12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/12/3	(解体中)	9.6
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/12/3	(解体中)	7.7

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/12/3	(解体中)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/12/3	(解体中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/12/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/12/9	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/12/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/12/9	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/12/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/12/9	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/12/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/12/10	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/12/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/12/10	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/12/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/12/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/12/9	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2024/12/9	(稼働後)	ND
実証棟中央	2024/12/11	(解体中)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/12/9	(稼働後)	0.23
	⑧北	2024/12/9	(稼働後)	0.15
前室	⑨東	2024/12/9	(稼働後)	0.16
	⑩中央	2024/12/9	(稼働後)	0.20
前処理室	⑪南	2024/12/9	(稼働後)	0.13
	⑫西	2024/12/9	(稼働後)	0.09
試験・分析室	⑬表面	2024/12/9	(稼働後)	0.17
	⑭中央	2024/12/3	(解体中)	0.19

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑭前処理室	2024/12/9	(稼働後)	ND	ND
⑮試験・分析室	2024/12/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	⑯中央	2024/12/9	(稼働後)	ND
		⑰東	2024/12/9	(稼働後)	ND
	壁	⑱西	2024/12/9	(稼働後)	ND
		⑲ヒュームフード	2024/12/9	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑳中央	2024/12/9	(稼働後)	ND
		㉑東	2024/12/9	(稼働後)	ND
	壁	㉒西	2024/12/9	(稼働後)	ND
		㉓ドラフトチャンバー	2024/12/9	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）

＜解体中のモニタリング結果を含む＞2024年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/11/5	(解体中)	9.9
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/11/5	(解体中)	17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/11/5	(解体中)	9.9
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/11/5	(解体中)	9.4

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/11/5	(解体中)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/11/5	(解体中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/11/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/11/11	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/11/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/11/11	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/11/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/11/11	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/11/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/11/12	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/11/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/11/12	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/11/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/11/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/11/11	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2024/11/11	(稼働後)	ND
実証棟中央	2024/11/11	(解体中)	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/11/11	(稼働後)	0.23
	⑧北	2024/11/11	(稼働後)	0.16
前室	⑨東	2024/11/11	(稼働後)	0.15
	⑩中央	2024/11/11	(稼働後)	0.16
前処理室	⑪南	2024/11/11	(稼働後)	0.13
	⑫西	2024/11/11	(稼働後)	0.10
試験・分析室	⑬表面	2024/11/11	(稼働後)	0.19
	中央	2024/11/18	(解体中)	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
④前処理室	2024/11/11	(稼働後)	ND	ND
⑤試験・分析室	2024/11/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	⑭中央	2024/11/11	(稼働後)	ND
		⑭東	2024/11/11	(稼働後)	ND
	壁	⑭西	2024/11/11	(稼働後)	ND
		⑮ヒュームフード	2024/11/11	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑯中央	2024/11/11	(稼働後)	ND
		⑯東	2024/11/11	(稼働後)	ND
	壁	⑯西	2024/11/11	(稼働後)	ND
		⑯ドラフトチャンバー	2024/11/11	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）

＜解体中のモニタリング結果を含む＞2024年10月

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/10/1	(解体中)	9.2
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/10/1	(解体中)	12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/10/1	(解体中)	9.9
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/10/1	(解体中)	9.0

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/10/1	(解体中)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/10/1	(解体中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/10/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/10/7	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/10/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/10/7	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/10/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/10/7	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/10/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/10/8	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/10/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/10/8	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/10/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/10/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/10/7	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2024/10/7	(稼働後)	ND
実証棟中央	2024/10/22	(解体中)	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/10/7	(稼働後)	0.20
	⑧北	2024/10/7	(稼働後)	0.15
前室	⑨東	2024/10/7	(稼働後)	0.13
	⑩中央	2024/10/7	(稼働後)	0.15
前処理室	⑪南	2024/10/7	(稼働後)	0.11
	⑫西	2024/10/7	(稼働後)	0.10
試験・分析室	⑬表面	2024/10/7	(稼働後)	0.20
	中央	2024/10/22	(解体中)	0.20

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
④前処理室	2024/10/7	(稼働後)	ND	ND
⑬試験・分析室	2024/10/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

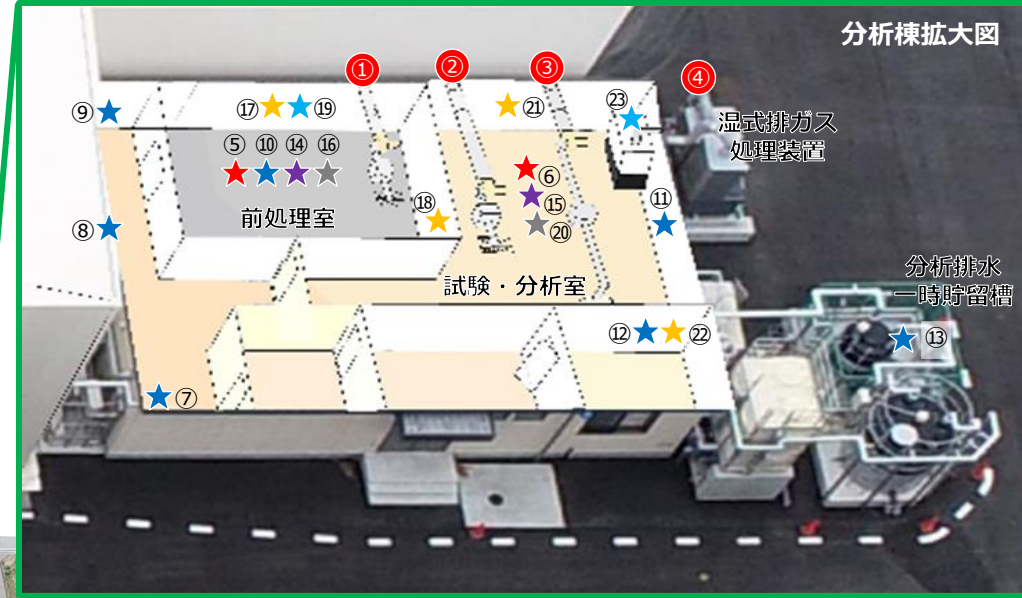
測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
			測定日		
前処理室	床	④中央	2024/10/7	(稼働後)	ND
		④東	2024/10/7	(稼働後)	ND
	壁	⑧西	2024/10/7	(稼働後)	ND
		⑨ヒュームフード	2024/10/7	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑩中央	2024/10/7	(稼働後)	ND
		⑫東	2024/10/7	(稼働後)	ND
	壁	⑫西	2024/10/7	(稼働後)	ND
		⑭ドラフトチャンバー	2024/10/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

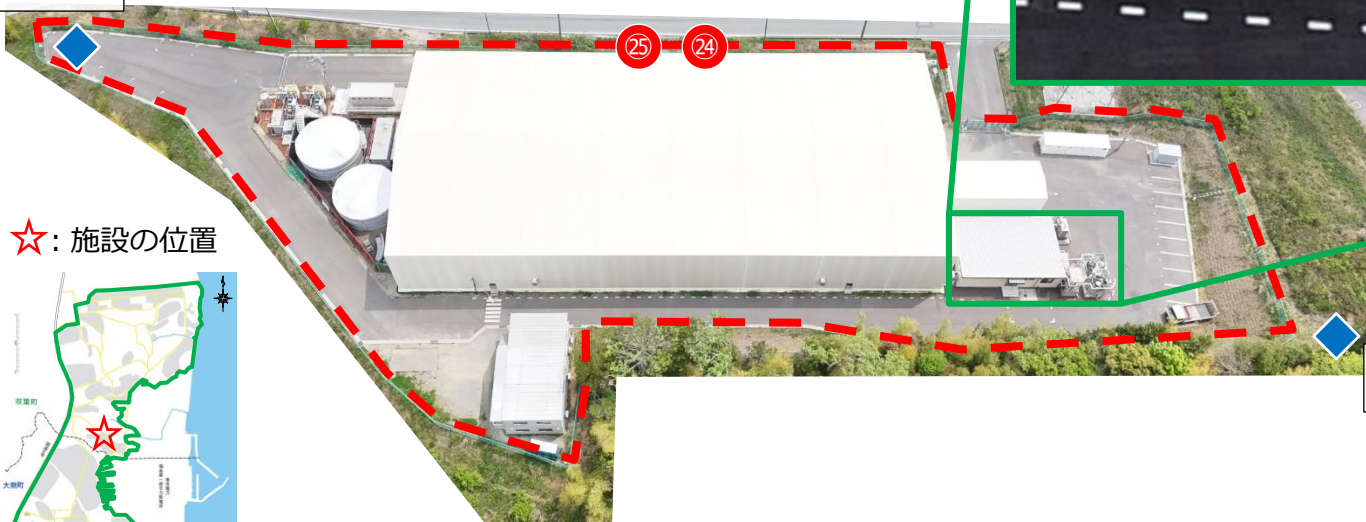
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



地下水
(下流)



地下水
(上流)

★：施設の位置



【凡例】

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| ◆：地下水中の放射能濃度等 | ●：排気中の放射能濃度 | ★：粉じん濃度 |
| ★：空間線量率（作業環境） | ★：空気中の放射能濃度 | ★：表面汚染密度（床） |
| ★：表面汚染密度（壁） | ★：表面汚染密度（設備） | ---：敷地境界線 |

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/9/3	(稼働後)	9.5
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/9/3	(稼働後)	12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/9/3	(稼働後)	10
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/9/3	(稼働後)	9.4

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/9/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/9/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/9/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/9/9	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/9/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/9/9	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/9/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/9/9	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/9/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/9/10	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/9/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/9/10	(稼働後)	ND	ND
⑥実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/9/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/9/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/9/9	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2024/9/9	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	㉔西	2024/9/9	(稼働後)	0.20
前室	㉕北	2024/9/9	(稼働後)	0.13
	㉖東	2024/9/9	(稼働後)	0.14
前処理室	㉗中央	2024/9/9	(稼働後)	0.16
試験・分析室	㉘南	2024/9/9	(稼働後)	0.12
	㉙西	2024/9/9	(稼働後)	0.10
分析排水一時貯留槽	㉚表面	2024/9/9	(稼働後)	0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑩前処理室	2024/9/9	(稼働後)	ND	ND
⑬試験・分析室	2024/9/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	⑩中央	2024/9/9	(稼働後)	ND
	壁	⑪東	2024/9/9	(稼働後)	ND
		⑫西	2024/9/9	(稼働後)	ND
	設備	⑬ヒュームフード	2024/9/9	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑭中央	2024/9/9	(稼働後)	ND
	壁	⑮東	2024/9/9	(稼働後)	ND
		⑯西	2024/9/9	(稼働後)	ND
	設備	⑰ドラフトチャンバー	2024/9/9	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/8/6	(稼働後)	9.1
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/8/6	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/8/6	(稼働後)	9.9
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/8/6	(稼働後)	8.0

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/8/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/8/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/8/5	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/8/5	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/8/5	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/8/5	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/8/5	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/8/5	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/8/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/8/6	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/8/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/8/6	(稼働後)	ND	ND
⑥実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/8/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/8/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/8/5	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2024/8/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/8/5	(稼働後)	0.20
前室	⑧北	2024/8/5	(稼働後)	0.13
	⑨東	2024/8/5	(稼働後)	0.14
前処理室	⑩中央	2024/8/5	(稼働後)	0.16
試験・分析室	⑪南	2024/8/5	(稼働後)	0.12
	⑫西	2024/8/5	(稼働後)	0.10
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2024/8/5	(稼働後)	0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
⑭前処理室	2024/8/5	(稼働後)	ND	ND
⑮試験・分析室	2024/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
			測定日		
前処理室	床	⑯中央	2024/8/5	(稼働後)	ND
		⑰東	2024/8/5	(稼働後)	ND
		⑱西	2024/8/5	(稼働後)	ND
	設備	⑲ヒュームフード	2024/8/5	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑳中央	2024/8/5	(稼働後)	ND
		㉑東	2024/8/5	(稼働後)	ND
		㉒西	2024/8/5	(稼働後)	ND
	設備	㉓ドラフトチャンバー	2024/8/5	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/7/2	(稼働後)	9.2
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/7/2	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/7/2	(稼働後)	12
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/7/2	(稼働後)	7.6

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/7/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/7/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/7/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/7/9	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/7/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/7/9	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/7/9	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/7/9	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/7/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/7/8	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/7/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/7/8	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/7/8	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/7/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/7/9	(稼働後)	0.3
⑥試験・分析室	2024/7/9	(稼働後)	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/7/9	(稼働後)	0.21
前室	⑧北	2024/7/9	(稼働後)	0.16
	⑨東	2024/7/9	(稼働後)	0.14
前処理室	⑩中央	2024/7/9	(稼働後)	0.16
試験・分析室	⑪南	2024/7/9	(稼働後)	0.16
	⑫西	2024/7/9	(稼働後)	0.11
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2024/7/9	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
④前処理室	2024/7/9	(稼働後)	ND	ND
⑤試験・分析室	2024/7/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
			測定日		
前処理室	床	⑥中央	2024/7/9	(稼働後)	ND
		⑦東	2024/7/9	(稼働後)	ND
	壁	⑧西	2024/7/9	(稼働後)	ND
		⑨ヒュームフード	2024/7/9	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑩中央	2024/7/9	(稼働後)	ND
		⑪東	2024/7/9	(稼働後)	ND
	壁	⑫西	2024/7/9	(稼働後)	ND
		⑬ドラフトチャンバー	2024/7/9	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/6/4	(稼働後)	10
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/6/4	(稼働後)	12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/6/4	(稼働後)	11
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/6/4	(稼働後)	8.2

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/6/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/6/5	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/6/5	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/6/5	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/6/5	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/6/5	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/6/5	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/6/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/6/6	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/6/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/6/6	(稼働後)	ND	ND
⑥実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/6/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/6/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/6/5	(稼働後)	0.1
⑥試験・分析室	2024/6/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室		⑦西	2024/6/5 (稼働後)	0.18
前室	⑧北	2024/6/5	(稼働後)	0.14
	⑨東	2024/6/5	(稼働後)	0.14
前処理室		⑩中央	2024/6/5 (稼働後)	0.13
試験・分析室	⑪南	2024/6/5	(稼働後)	0.13
	⑫西	2024/6/5	(稼働後)	0.10
分析排水一時貯留槽		⑬表面	2024/6/5 (稼働後)	0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑧前処理室	2024/6/5	(稼働後)	ND	ND
⑬試験・分析室	2024/6/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	⑥中央	2024/6/5	(稼働後)	ND
		⑦東	2024/6/5	(稼働後)	ND
		⑧西	2024/6/5	(稼働後)	ND
	設備	⑨ヒュームフード	2024/6/5	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑩中央	2024/6/5	(稼働後)	ND
		⑪東	2024/6/5	(稼働後)	ND
		⑫西	2024/6/5	(稼働後)	ND
	設備	⑬ドラフトチャンバー	2024/6/5	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/5/7	(稼働後)	9.9
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/5/7	(稼働後)	12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/5/7	(稼働後)	10
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/5/7	(稼働後)	7.7

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/5/7	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/5/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/5/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/5/14	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/5/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/5/14	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/5/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/5/14	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/5/14	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/5/14	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/5/13	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/5/13	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/5/13	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/5/13	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/5/13	(稼働後)	ND
⑤試験・分析室	2024/5/13	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室		⑦西	2024/5/13 (稼働後)	0.19
前室	⑧北	2024/5/13 (稼働後)		0.12
	⑨東	2024/5/13 (稼働後)		0.13
前処理室		⑩中央	2024/5/13 (稼働後)	0.12
試験・分析室	⑪南	2024/5/13 (稼働後)		0.12
	⑫西	2024/5/13 (稼働後)		0.10
分析排水一時貯留槽		⑬表面	2024/5/13 (稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑩前処理室	2024/5/13	(稼働後)	ND	ND
⑫試験・分析室	2024/5/13	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	⑩中央	2024/5/13 (稼働後)		ND
		⑪東	2024/5/13 (稼働後)		ND
		⑫西	2024/5/13 (稼働後)		ND
	設備	⑬ヒュームフード	2024/5/13 (稼働後)		ND
試験・分析室	床	⑭中央	2024/5/13 (稼働後)		ND
		⑮東	2024/5/13 (稼働後)		ND
		⑯西	2024/5/13 (稼働後)		ND
	設備	⑰ドラフトチャンバー	2024/5/13 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/4/4	(稼働後)	9.4
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/4/4	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/4/4	(稼働後)	10
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/4/4	(稼働後)	7.9

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/4/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/4/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/4/18	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/4/18	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/4/18	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/4/18	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/4/18	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/4/18	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2024/4/19	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/4/19	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/4/19	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/4/19	(稼働後)	ND	ND
⑥実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/4/19	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2024/4/19	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/4/18	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2024/4/18	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/4/18	(稼働後)	0.18
	⑧北	2024/4/18	(稼働後)	0.14
前室	⑨東	2024/4/18	(稼働後)	0.14
前処理室	⑩中央	2024/4/18	(稼働後)	0.15
試験・分析室	⑪南	2024/4/18	(稼働後)	0.13
	⑫西	2024/4/18	(稼働後)	0.11
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2024/4/18	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
⑩前処理室	2024/4/18	(稼働後)	ND	ND
⑬試験・分析室	2024/4/18	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	㊦中央	2024/4/18	(稼働後)	ND
	壁	㊦東	2024/4/18	(稼働後)	ND
		㊦西	2024/4/18	(稼働後)	ND
	設備	㊦ヒュームフード	2024/4/18	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	㊦中央	2024/4/18	(稼働後)	ND
	壁	㊦東	2024/4/18	(稼働後)	ND
		㊦西	2024/4/18	(稼働後)	ND
	設備	㊦ドラフトチャンパー	2024/4/18	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²